【地鉄上市駅90周年記念事業】
クラウドファンディング挑戦記事
（R3/4/27 北日本新聞朝刊）

上市駅開設90年祝おう

上市町は11月6、7日、富山地方鉄道の上市駅開設90周年を記念したイベントを駅周辺で開催する。多くの人の熱意で節目を盛り上げようと、開催資金の募集をクラウドファンディング「CFとやま」で始めた。【19面】

上市駅開設90年祝おう

CFで開催資金募る

上市町は11月6、7日、富山地方鉄道の上市駅開設90周年を記念したイベントを駅周辺で開催する。駅周辺の風景など富山地方鉄道に関する過去の写真を収集して展示するほか、ゆかりの地を巡るスタンプラリーなど多彩な事業を繰り広げる。多くの人の熱意で節目を盛り上げようと、開催資金の募集をクラウドファンディング「CFとやま」で26日から始めた。（井波光雄）

11月 イベント

1931（昭和6）年に富山市内から上市駅までが開通した。当時の上市駅は現駅の東側約600㍍にあり、現在の上市駅は「上市口駅」と呼ばれた。富山地鉄は、町と他の市町村をつなぐ唯一の公共交通機関であり、その拠点である上市駅の開設90周年を祝う。

スタンプラリーは上市駅と旧駅付近、富山電気鉄道（富山地鉄の前身）創立総会があった常福寺（同町南町）の3カ所を巡る。新旧駅間に無料バスを運行し、利用者に記念品を贈る。

写真展は「地鉄とあのころ」（仮題）。富山地鉄について過去の写真を広く募り、デジタル処理を施して駅前地下道で展示する。一部はデジタル機器を使って壁面に投影する。

駅構内では、毎年恒例の「上市えきなか古本市」も開催する。

町は記念事業として駅のベンチを新調し、訪れた人に自由に弾いてもらう「駅ピアノ」を設置することを検討している。

CFのリターン（返礼品）として、「上市駅―上市口駅」の切符をイメージしたキーホルダー、記念ステッカー、地鉄車庫見学招待券などを用意している。CFの目標金額は300万円。募集は5月31日まで。インターネットを使わない人は、町役場で支援金を預かる。問い合わせは上市町企画課、電話076（472）1111。

写真展やスタンプラリー

開設90周年を迎える富山地方鉄道上市駅